

# 次世代産業をよりよい方向に着実に動かす

ユーエイはキャスターの主要メーカーであり、独自の技術で製品を開発し、さまざまなグローバル産業において労働の簡素化に貢献している。

日本のキャスター業界で45年の歴史を持ち、確固たる地位を築いてきたユーエイは、ますます力を伸ばしている。社長の雄島耕太氏によると、その秘密はシンプルだという。「わたしたちはお客様のニーズを深く理解し、さまざまなご要望一つひとつにお応えすることです。」



日本の人口減少は、ユーエイにも確実に課題をもたらしている。カスタマイズが強みのユーエイにおいて、8,000種類以上のキャスターの製造を完全に自動化することは現実的ではない。省人化を実現するため、さまざま



「私たちの強みは、お客様の正確なニーズに合わせてキャスターやその他の製品をカスタマイズできることです。」

代表取締役社長  
株式会社ユーエイ  
雄島耕太



な方法で業務効率を改善し続けてきた雄島氏だが、エンジニアの削減は彼のカードにない。むしろ生産ラインを増やすことにより、会社にとってエンジニアはさらに不可欠となると話す。いずれにせよ、エキサイティングな計画が進行中であることは明らかだ。たとえば新発売のアルティメットウレタンキャスターは建設および自動車産業の労



アルティメットウレタンキャスター

動環境を改善することを約束している。

Smooasterは、輸送中の衝撃や振動から商品を守る。センサを搭載したIoTセンサキャスターも市場へ登場している。雄島氏は既に中国で市場を確立しており、現在は日本の国内市場向けにメッシュパレットを製造しているベトナムでの事業展開



を目指している。「将来的にはベトナム工場でキャスターを生産し、東南アジアでのキャスター販売を拡大していきたい」と雄島氏は語る。しかし、それは彼の本当の野心からはほど遠いものだ。日本国内市場で25%のシェアを獲得し、最近では国内トップのキャスターメーカーとなったユーエイの次の目標は、売上高を100億円に引き上げることだ。そしてその後は？「世界一のキャスターメーカーになりましょう。」



www.yueicaster.co.jp/en